演習編　２-２

日本大学（経済学部・商学部）

特色・対策

▼現代文２題、古文１題の出題で、全問マークである。現代文は評論が出題される。

▼現代文は、両学部とも、書き取り、語意、空欄補充、内容説明、内容真偽などが中心。**経済学部は、口語文法、文学史（必出）**が比較的多く、**商学部は、漢字の読み取り、四字熟語、慣用表現**などが多い傾向。

▼古文は、両学部とも、**文法、語意、文学史が必ず出題**されるので、基本的な知識を押さえておきたい。ほかに、空欄補充、内容説明、内容真偽、古文常識など。**和歌**が問われる出題も、比較的多い。

漢字　次の・の傍線部と同じ漢字を含むものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **問題点がケン在化したので、論議を進めやすい。**

① 質実剛ケンな人。

② 功績をケン彰する。

③ 先ケンの明がある。

④ この山道はケン阻だ。

解答

**②　顕在**

①剛健　②顕彰　③先見　④険阻

□ **列車の遅延をカンジョウに入れて行動する。**

① カンゼンチョウアク

② カカンに挑戦する。

③ 息子をカンドウする。

④ カンキュウジザイ

解答

**③　勘定**

①勧善懲悪　②果敢　③勘当　④緩急自在

漢字　次の・の傍線部の意味として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **80年代を席巻したアイドルグループが解散した。**

① 激しい勢いで自分の勢力範囲に収めること。

② 弱っていたものが再び勢いを盛り返すこと。

③ 知らぬ間に内部に包み込み吸収すること。

④ 全体を均等に覆いつくし掌握すること。

解答

**①**

□ **事故の調査結果を細大もらさず報告する。**

① もろてをあげて

② 注意をすみずみまで行き渡らせて

③ 大同小異なものとして

④ 針小棒大なこととして

解答

**②**

ことば　次の・の傍線部と最も意味が近いものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **音楽好きの自分が仕事として音楽をしていないのは「料理好きな人が全てコックになるわけではなく、またその必要もない」ことと似ている。**

① 針小棒大　　② 鶏口牛後

③ 同工異曲　　④ 付和雷同

解答

**③**

□ **自分が表現したいと欲望していることと、実現されたものとの間にはつねにズレが生じる。**

① 　　② 異口同音

③ 竜頭蛇尾　　④ 自家

解答

**④**

文法　次の・の設問に該当するものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□  **「ひょんなことで忘れていたものを思い出すことは珍しいことではない」の「ない」と同じ用法のもの。**

① みっともない　　② 信じられない

③ 面白さがない　　④ 穏やかでない

解答

**③**

□ **傍線部のうち、他の品詞と異なるもの。**

① 「文化」のもっとも根源的な意味は、

② 欲望のそのままの是認などではなく、むしろそれへの抵抗であり、

③ もちろん、そんなことはもはや過ぎ去った夢幻の感があって、

④ したがって、ここに現代の高度な文明社会の「野蛮化」が現れたのである。

解答

**④**

文法　次の・の設問に該当するものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□  **「夢をだに見で、まかでなむが、なきこと」の「まかでなむ」の文法的説明。**

① 動詞の未然形「まか」＋助詞「で」＋助詞「なむ」

② 動詞の未然形「まかで」＋助詞「な」＋助動詞「む」

③ 動詞の連用形「まかで」＋助動詞「な」＋助動詞「む」

④ 動詞の連用形「まかで」＋助詞「なむ」

解答

**③**

□ **傍線部のうち、活用の種類が異なるもの。**

① 色許されたるありけり。

② とていますがりけるいとこなりけり。

③ 男の、まだいと若かりけるを、この女あひしりたりけり。

④ 女のある所に来て向かひをりければ、

解答

**③**

文法　次の文の空欄に当てはまる反語の意を表す表現として最も適切なものを、選択肢の中から一つ選べ。

□ **もなき月になりゆくながめにもなほ面影は忘れ［　　　］する**

① こそ　　② やは　　③ なむ　　④ のみ

解答

**②**

古文　「所のさまよりはじめまばゆき御ありさまなれば、つきづきしうのたまひすぐして」の「つきづきしう」の意味として最も適切なものを、選択肢の中から一つ選べ。

□ ① その場にふさわしく

② いらいらした様子で

③ さびしそうに

④ がっかりした様子で

解答

**①**

文学史　次の・の設問に該当するものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **の作品。**

① 　　② 堕落論

③ 　　④

解答

**④**

①の小説　②の随筆・評論　③の訳詩集

□ **日記文学作品の成立年代順が正しいもの。**

① 『日記』『日記』『日記』

② 『更級日記』『土佐日記』『十六夜日記』

③ 『土佐日記』『十六夜日記』『更級日記』

④ 『土佐日記』『更級日記』『十六夜日記』

解答

**④**